

平成27年第2回定例区議会

定例区議会活動報告 Activity Report

常任委員会



子育て文教委員会

議案の審査経過は以下のとおりです。

「千代田区いじめ防止等のための基本条例」は、いじめ防止等の対策を総合的かつ効果的に推進するため、区におけるいじめの防止等に関し基本的な事項を定める条例を新たに制定するものです。施行は、公布の日からです。

〈審査経過〉

執行機関から、本条例の特徴は①学校に限らず区が関与する施設又は事業におけるいじめを対象としていること②対象年齢を18歳までのすべての子どもとしていること③重大事態が発生した場合は、学校・教育委員会・区長のそれぞれに設置した、いじめ対策のための組織により、三段階で公正な調査が行われるようにしたこと、の3点であるとの説明がありました。また、いじめ防止等についての基本理念や、区、区立学校、その教職員のみならず、事業者、保護者、区民の責務について規定し、地域全体でいじめ問題に対応していくことを明らかにするとともに、区長及び教育委員会の下に設置するいじめ対策組織は、条例制定が必要な附属機関として設置されること等が明らかになりました。

〈討論〉

【反対の意見】

区民全体の意見を反映させる努力がなく、いじめ解決を「心の教育」に頼っている。また、保護者へ規範意識の指導を求めているが、家庭教育は自主的に行うべきであり反対する。(牛尾)

【賛成の意見】

いじめ対策の組織等の整備に着手したこと、すぐに具体的な対応ができるようにすることには意義があるため、本条例案に賛成する。(小林た)

いじめに起因する事件が度々発生し、また、それに対して行政が適切に対応できなかった例もあり、区として組織的に取り組んでいく必要があるため賛成する。(小林や)

いじめ防止への強固な姿勢を見せるとともに、区、学校、教職員、保護者、区民の責務を明確にすることで、住民の意識が更に高まると考えられるため賛成する。(永田)



特別委員会



オリンピック・パラリンピック対策特別委員会

本年3月策定の「千代田区オリンピック・パラリンピック推進プロジェクト」と区内の競技開催予定地について執行機関から報告がありました。

前期委員会で特に検討すべきとされた項目（日本武道館周辺及び区道代官町通りの環境整備）及び推進プロジェクトの68事業について、限られた時間の中で課題整理及び議論を重ね、その実現に向け鋭意取り組むべきであるということを確認しました。

公共施設整備特別委員会

スポーツセンターの更新や特別養護老人ホーム等、高齢者介護施設の整備は、どちらも喫緊の課題であり、同時並行で議論を進めていくこと。また、区民と利用者の意見を聞きながら丁寧に進めていくこと。今後は、低未利用区有地の活用とともに民有地を活用して整備をしていくことも含めて、具体的な施設整備の実現に向け、議論を進めていくことを確認しました。

マンションと地域コミュニティ活性化特別委員会

執行機関から、地域コミュニティの現状や課題、今後の方向性などを示す「地域コミュニティ活性化検討委員会の提言」及び「千代田区分譲マンション実態調査」等の報告がありました。今後は、一昨年から区民集会で議論してきた「防災の視点」を切り口に、マンションを中心とした地域コミュニティのあり方について、調査・研究していくことを確認しました。

議会のあり方に関する調査特別委員会

当委員会では、調査事項のうち、自治体議会のあり方について、各委員から今後の進め方等の意見交換を行いました。その中で、委員相互で課題を共有するため、各委員がテーマの設定や講師を推薦し、研修会を実施する等の提案がありました。また、本区議会におけるこれまでの議会のあり方に関する議論や、先進的な取り組みについて検証すること等を確認しました。